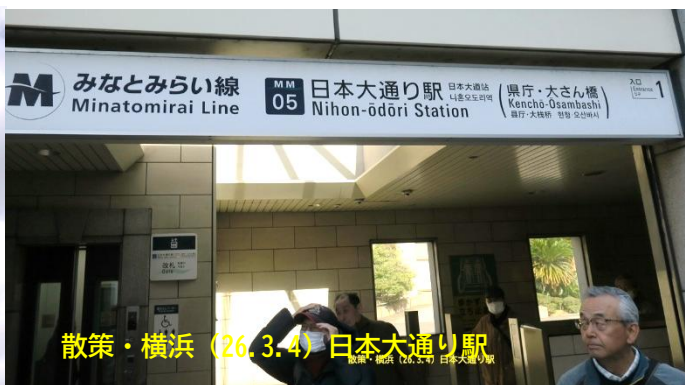




●横浜高速鉄道「みなとみらい線」日本大通り駅
改札に集合し、最初に

←「横浜市開港記念会館」を見学しました。

●講堂は現在でも使用されているとのことで、大変きれいで立派な建物でした。内部のステンドグラスなどからも、建設当時に相当な手間と費用がかけられていたことがうかがえました。

■令和8年3月4日（水）、都内散策として横浜方面を訪れ、「横浜市開港記念会館」「神奈川県庁舎」「大さん橋」などを16名で楽しく散策しました。

●当日は、みなとみらい線「日本大通り駅」改札口に13時30分集合。新宿からは約47分で到着です。



●次に訪れた「横浜開港資料館」では、現在の横浜の成り立ちなどを資料や模型で展示・説明しており、私のように知識のない者でも内容が理解しやすい工夫がされていました。



●当初のコースにはありませんでしたが、近隣の神奈川県庁も訪問しました。↓

私の中で最も印象に残った建物で、特に外壁タイルの色合いが目を引きました。↓

- 現在でもドラマの撮影などに利用されているとのことで、当時の建設に込められた思いが感じられる建物でした。屋上から見える横浜港大さん橋の景色も印象的でした。



- 県庁から見た横浜大さん橋は、大型客船が停泊できる規模の大きな施設で、散策できるスペースも広く、家族連れで訪れている人たちも多く見られました。



- 最後に個人的な感想ですが、私は大さん橋の場所さえ知りませんでしたが、横浜港の成り立ちなども含めて知ることができ、大変勉強になりました。今後もできる限り参加し、知識を深めていきたいと思います。



- 今回の企画をしていただいた皆様、
また現地で説明や質問に答えてくださった方々に心よりお礼申し上げます。 記事：大村 健：26.3.4